



安全データシート

Copyright, 2025, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

| | | | |
|-----------------------|------------|------|------|
| Document Group Number | 11-8902-6 | 版 | 1.00 |
| 発行日 | 2025/06/27 | 前発行日 | 初版 |

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

3M[®] プロセスカラーインク 990-04 黄

3M スtockナンバー

UU-0136-6994-8

7100374578

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

インク

1.3. 会社情報

| | |
|------|---|
| 供給者 | スリーエム ジャパン株式会社 |
| 所在地 | 本社 東京都品川区北品川6-7-29 |
| 担当部門 | コマーシャルブランディング&トランスポートেশョンプロダクトプラットフォーム技術部 |
| 電話番号 | 0570-012-123 |

2. 危険有害性の要約

GHS分類

引火性液体： 区分3
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分1
皮膚腐食性/刺激性： 区分2
皮膚感作性： 区分1
発がん性： 区分2
特定標的臓器毒性（単回ばく露）： 区分2
特定標的臓器毒性（単回ばく露）： 区分3
特定標的臓器毒性（反復ばく露）： 区分2
水生環境有害性 短期（急性）： 区分3

水生環境有害性 長期（慢性）： 区分3

GHSラベル要素

注意喚起語

危険

シンボル

炎 腐食性 感嘆符 健康有害性

ピクトグラム



危険有害性情報

| | |
|------|----------------------------------|
| H226 | 引火性液体及び蒸気 |
| H318 | 重篤な眼の損傷 |
| H315 | 皮膚刺激 |
| H317 | アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ |
| H335 | 呼吸器への刺激のおそれ |
| H336 | 眠気又はめまいのおそれ |
| H351 | 発がんのおそれの疑い |
| H371 | 臓器の障害のおそれ： 感覚器。 |
| H373 | 長期ばく露又は反復ばく露による臓器障害のおそれ： 神経系。 |
| H412 | 長期継続的影響により水生生物に有害 |

注意書き

安全対策

| | |
|-------|----------------------------------|
| P201 | 使用前に取扱説明書を入手すること。 |
| P202 | 安全上の注意事項をすべて読んで、理解するまで取り扱わないこと。 |
| P210A | 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。 |
| P240B | 容器を接地しアースをとること。 |
| P242A | 火花を発生させない工具を使用すること。 |
| P243A | 静電気放電に対する措置を講ずること。 |
| P233 | 容器を密閉しておくこと。 |
| P241 | 防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。 |
| P260 | 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 |
| P261 | 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。 |
| P271 | 野外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 |
| P280B | 保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。 |
| P270 | この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 |

| | |
|------|-----------------------|
| P264 | 取扱後はよく洗うこと。 |
| P272 | 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 |
| P273 | 環境への放出を避けること。 |

応急措置

| | |
|---------------------|--|
| P304 + P340 | 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 |
| P303 + P361 + P353A | 皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を水またはシャワーで洗うこと。 |
| P305 + P351 + P338 | 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 |
| P310 | 直ちに医師に連絡すること。 |
| P333 + P313 | 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。 |
| P362 + P364 | 汚染された衣類を脱ぐこと。再利用する場合は洗うこと。 |
| P312 | 気分が悪いときは医師に連絡すること。 |
| P370 + P378G | 火災の場合：消火するために 粉末消火剤または炭酸ガスなどの可燃性液体および可燃性固体用消火薬剤を使用すること。 |

保管

| | |
|-------------|-----------------------------|
| P403 + P233 | 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 |
| P403 + P235 | 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。 |
| P405 | 施錠して保管すること。 |

廃棄

| | |
|------|------------------------------------|
| P501 | 内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。 |
|------|------------------------------------|

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

| 成分 | CAS番号 | 重量% |
|---|-------------|---------|
| ビニルポリマー | 営業秘密 | 10 - 30 |
| シクロヘキサノン | 108-94-1 | 24 |
| ジプロピレングリコールメチルエーテルアセテート | 88917-22-0 | 23 |
| 1 - メトキシ - 2 - プロピルアセタート | 108-65-6 | 19 |
| アルキド樹脂 3261 | 営業秘密 | < 10 |
| 専有反応生成物 | 営業秘密 | < 10 |
| キシレン | 1330-20-7 | 4.4 |
| 2, 4 - ジヒドロキシベンゾフェノン | 131-56-6 | < 3.0 |
| ビス(2, 2, 6, 6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | 52829-07-9 | < 1.0 |
| エチルベンゼン | 100-41-4 | 1.0 |
| ポリエーテル (ポリ (オキシ-1, 2-エタニデイル) アルファー [3-[3-(2H-ベンゾトリアゾール- | 104810-48-2 | < 0.50 |

| | | |
|--------------------------------|-------------|--------|
| 2-エチル) - 5 - (1, 1-ジメチル エチル | | |
| 高分子量ベンゾトリアゾール | 104810-47-1 | < 0.50 |
| 2-エチルヘキサノ酸亜鉛 | 136-53-8 | < 0.30 |
| 亜リン酸ジフェニル | 4712-55-4 | < 0.30 |
| カルシウム=ビス(2-エチルヘキサノア ート) | 136-51-6 | < 0.30 |
| ネオデカン酸2,3-エポキシプロピル | 26761-45-5 | 0.17 |

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

気道を刺激する（咳、くしゃみ、鼻汁、頭痛、嘔声、鼻や喉の痛み）。アレルギー性皮膚反応（発赤、腫脹、水疱形成及びかゆみ）。眼への深刻な損傷（角膜の曇り、激しい痛み、裂傷、潰瘍、および視力の著しい障害または喪失）。中枢神経の抑制（頭痛、目眩感、眠気、共調不能、吐き気、言語障害、目眩及び意識喪失）。標的臓器影響（詳細については、項目11を参照）。長期あるいは反復ばく露による標的臓器影響（詳細については、項目11を参照）。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合：消火するために 粉末消火剤または炭酸ガスなどの可燃性液体および可燃性固体用消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

火災の熱で密封された容器内の圧力が増し、爆発するおそれがある。

有害な分解物または副生成物

物質

条件

| | |
|-------|-----|
| 炭化水素類 | 燃焼中 |
| 一酸化炭素 | 燃焼中 |
| 二酸化炭素 | 燃焼中 |
| 塩化水素 | 燃焼中 |

消火作業者の保護

水は消火には効果的ではないが、火炎にさらされた容器を冷却して爆発を防ぐために使用する。ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。熱／火花／裸火／高温の物体などの着火源から遠ざけること。禁煙。火花を発生させない工具を使用すること。新鮮な空気での場所を換気する。大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。警告！モーターは着火源になる。漏洩個所に発生している引火性のガスや蒸気の着火源となり、燃焼・爆発を起こす可能性がある。ばく露評価の結果に基づいて個人用保護具を使用すること。推奨の個人用保護具についてはセクション8を参照する。漏出時に予想されるばく露がセクション8に記載されている個人用保護具の保護性能を超える場合、または不明な場合は、材料の物理的および化学的危険性を考慮し、適切な保護性能を有する個人用保護具を選択する。緊急対応のための個人用保護具の例としては、可燃性物質の漏出時の防火服の着用、漏出物質が腐食性・感作性・重大な皮膚刺激性がある場合や皮膚から吸収される可能性がある場合の化学防護服の着用、吸入有害性のある化学物質に対しては陽圧式送気マスクの装着が挙げられる。物理的および健康有害性に関する情報については、SDSのセクション2および11を参照すること。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。大量の場合には、下水設備や水施設に流入すのを防止する為に、排水溝にカバーし、土手をつくる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。漏洩箇所を泡消火薬剤で覆う。ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。出来る限り多くの漏洩物を防爆仕様の道具を使って回収する。金属製の容器に収納する。有資格者・専門家が選択した適切な溶剤を使用して残留物を清掃する。新鮮な空気に換気する。溶剤のラベルとSDSを参照し、安全な取り扱い方法に従う。容器を密封する。回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

工業用又は業務用。消費者用用途への販売、使用禁止。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。熱／火花／裸火／高温の物体などの着火源から遠ざけること。禁煙。火花を発生させない工具を使用すること。静電気放電に対する予防措置を講ずること。粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。眼、皮膚、衣類につけないこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後はよく洗うこと。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。環境への放出を避けること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。静電気帯電防止靴あるいは適切にアースした靴を着用する。指定された個人保護具を使用する。着火の危険を最小限にするために、この製品を使用する作業のために適切な電気的分類を決定し、引火性気体の蓄積を避けるために、特定の局所排気装置を選定してください。輸送中に静電気蓄積の可能性がある場合、容器を接地し、ア-

スを取ること。

保管

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。容器を密閉しておくこと。酸から離して保管する。酸化剤から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

| 成分 | CAS番号 | 政府機関 | 許容濃度または管理濃度 | 備考 |
|--------------------|-----------|-----------|--|---|
| エチルベンゼン | 100-41-4 | ACGIH | TWA : 20 ppm | A3: 動物発がん性物質, 耳毒性物質 |
| エチルベンゼン | 100-41-4 | ISHL | TLV (8時間) : 20 ppm | |
| エチルベンゼン | 100-41-4 | JSOH OELs | TWA (8時間) : 87 mg/m ³ (20 ppm) | 2B: ヒトに対して発がん性の可能性がある。(皮膚) |
| 1-メトキシ-2-プロピルアセタート | 108-65-6 | AIHA | TWA : 50ppm | |
| シクロヘキサノン | 108-94-1 | ACGIH | TWA : 20 ppm、STEL : 50 ppm | 皮膚吸収の危険性。 A3: 動物に対して発がん性が確認された物質であるが、人への関連性は不明 |
| シクロヘキサノン | 108-94-1 | ISHL | TLV (8時間) : 20 ppm | |
| シクロヘキサノン | 108-94-1 | JSOH OELs | TWA (8時間) : 100 mg/m ³ (25 ppm) | |
| キシレン | 1330-20-7 | ACGIH | TWA : 20 ppm | A4: ヒトに対する発がん性物質として分類できない物質 |
| キシレン | 1330-20-7 | ISHL | TLV (8時間) : 50 ppm | |
| キシレン | 1330-20-7 | JSOH OELs | TWA (8時間) : 217 mg/m ³ (50 ppm) | |

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL(濃度基準値) : 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL : 短時間ばく露限界値

ppm : 百万分率

mg/m³ : ミリグラム/立方メートル

CEIL : 天井値

ばく露防止策

設備対策

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フューム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。 防爆換気装置を使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

全面マスク

間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。 注：保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。

推奨される手袋の材質： 樹脂ラミネート。

スプレーや、ハネの多い作業など、ばく露の可能性が高い場合には、つなぎ服などの保護衣を使用する。 ばく露評価に基づき、適切な保護具を着用する。保護衣の材質として次のものを推奨する。 ポリマーラミネート製エプロン

呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：

半面形もしくは全面形の有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

| | |
|---------------|--------------------------|
| 外観 | 液体 |
| 物理的状态: | 液体 |
| 色 | 黄色 |
| 臭い | わずかに溶剤臭 |
| 臭いの閾値 | データはない。 |
| pH | 適用しない |
| 融点・凝固点 | 適用しない |
| 沸点, 初留点及び沸騰範囲 | >=138.3 °C |
| 引火点 | 42.8 °C [試験方法: タグ密閉式] |
| 蒸発速度 | <=1 [参照基準: 酢酸ブチル=1] |
| 引火性 | 引火性液体: 区分 3 |
| 燃焼点 (下限) | 1 % |
| 燃焼点 (上限) | 12.75 % |
| 蒸気圧 | <=895.9 Pa [試験条件: 20 °C] |

| | |
|---|-----------------------------|
| 相対蒸気密度 | >=3.4 [参照基準：空気=1] |
| 密度 | 0.97 g/ml [試験条件：20 °C] |
| 比重 | 0.97 [参照基準：水=1] |
| 溶解度 | 無視できるレベル。 |
| 溶解度（水以外） | データはない。 |
| n-オクタノール/水分分配係数 | データはない。 |
| 発火点 | データはない。 |
| 分解温度 | データはない。 |
| 動粘度 | 1,340 mm ² /sec |
| 揮発性有機化合物 | 700 - 800 g/l [詳細：包装形態として。] |
| 揮発分 | 65 - 80 重量% |
| 水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない) | データはない。 |
| モル重量 | データはない。 |

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

| | |
|------|-------|
| 粒子特性 | 適用しない |
|------|-------|

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

火花及び／ないし炎

混触危険物質

強酸化性物質

危険有害な分解物

物質 条件

知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあ

ります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

吸入すると有害のおそれ その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

皮膚に付着した場合

皮膚に接触すると有害のおそれ。 皮膚刺激： 発赤、腫脹、かゆみ、乾燥、水疱、ひび、痛みなどの症状。
皮膚過敏症のヒトにおける非光感作性アレルギー皮膚反応： 発赤、腫脹、水疱形成、かゆみなどの症状。

眼に入った場合

化学物質による眼の葉傷（化学性腐蝕）： 角膜のかすみ、化学熱傷、痛み、催涙、潰瘍、視力障害又は視力損失などの症状。

飲み込んだ場合

飲み込むと、健康障害を起こすことがある。 胃腸への刺激： 腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。
その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

その他健康影響情報

特定標的臓器毒性、単回ばく露

聴覚への影響： 聴覚障害、平衡機能異常及び耳鳴りなどの症状。 中枢神経機能の抑制： 頭痛、目眩感、眠気、協調障害、吐き気、反応時間遅延、言語障害、目眩及び意識喪失などの症状。

長時間又は反復暴露した場合：

聴覚への影響： 聴覚障害、平衡機能異常及び耳鳴りなどの症状。 神経への影響： 性格の変化、協調障害、感覚喪失、四肢の刺痛又はしびれ、虚弱、ふるえ、血圧変化及び心拍数変化などの症状。

生殖毒性

出生異常ないし他の生殖障害性のある化学物質を、単体または混合物として含有する。

発がん性

発がん性のある化学物質を、単体あるいは混合物として含有する。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合になります。

急性毒性

| 名称 | 経路 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|------|-----------------|-----|--|
| 製品全体 | 皮膚 | | データ無し：計算された急性毒性推定値 >2,000 - =5,000 mg/kg |
| 製品全体 | 吸入－蒸気 (4 時間) | | データ無し：計算された急性毒性推定値 >20 - =50 mg/l |
| 製品全体 | 経口摂取 | | データ無し：計算された急性毒性推定値 >2,000 - =5,000 mg/kg |

| | | | |
|--|-------------------------|-----------|------------------------|
| シクロヘキサノン | 皮膚 | ウサギ | LD50 >794, <3160 mg/kg |
| シクロヘキサノン | 吸入-蒸気 (4 時間) | ラット | LC50 > 6.2 mg/l |
| シクロヘキサノン | 経口摂取 | ラット | LD50 1,296 mg/kg |
| ジプロピレングリコールメチルエーテルアセテート | 皮膚 | ラット | LD50 > 2,000 mg/kg |
| ジプロピレングリコールメチルエーテルアセテート | 吸入-粉塵 /ミスト (4 時間) | ラット | LC50 > 5.7 mg/l |
| ジプロピレングリコールメチルエーテルアセテート | 経口摂取 | ラット | LD50 > 5,000 mg/kg |
| 1-メトキシ-2-プロピルアセテート | 皮膚 | ウサギ | LD50 > 5,000 mg/kg |
| 1-メトキシ-2-プロピルアセテート | 吸入-蒸気 (4 時間) | ラット | LC50 > 28.8 mg/l |
| 1-メトキシ-2-プロピルアセテート | 経口摂取 | ラット | LD50 8,532 mg/kg |
| ビニルポリマー | 皮膚 | ウサギ | LD50 > 8,000 mg/kg |
| ビニルポリマー | 経口摂取 | ラット | LD50 > 8,000 mg/kg |
| 専有反応生成物 | 吸入-粉塵 /ミスト (4 時間) | ラット | LC50 > 1.04 mg/l |
| 専有反応生成物 | 経口摂取 | ラット | LD50 > 5,000 mg/kg |
| 専有反応生成物 | 皮膚 | 類似化 合物 | LD50 > 2,500 mg/kg |
| アルキド樹脂 3261 | 皮膚 | | LD50 推定値 > 5,000 mg/kg |
| アルキド樹脂 3261 | 経口摂取 | | LD50 推定値 > 5,000 mg/kg |
| キシレン | 皮膚 | ウサギ | LD50 > 4,200 mg/kg |
| キシレン | 吸入-蒸気 (4 時間) | ラット | LC50 29 mg/l |
| キシレン | 経口摂取 | ラット | LD50 3,523 mg/kg |
| エチルベンゼン | 皮膚 | ウサギ | LD50 15,433 mg/kg |
| エチルベンゼン | 吸入-蒸気 (4 時間) | ラット | LC50 17.4 mg/l |
| エチルベンゼン | 経口摂取 | ラット | LD50 4,769 mg/kg |
| 2,4-ジヒドロキシベンゾフェノン | 皮膚 | | LD50 推定値 > 5,000 mg/kg |
| 2,4-ジヒドロキシベンゾフェノン | 経口摂取 | ラット | LD50 8,600 mg/kg |
| ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | 皮膚 | ラット | LD50 > 3,170 mg/kg |
| ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | 吸入-粉塵 /ミスト (4 時間) | ラット | LC50 0.5 mg/l |
| ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | 経口摂取 | ラット | LD50 3,700 mg/kg |
| ポリエーテル (ポリ (オキシ-1, 2-エタニデイル) アルファー [3-[3-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-5-(1,1-ジメチルエチル) | 皮膚 | ラット | LD50 > 2,000 mg/kg |
| ポリエーテル (ポリ (オキシ-1, 2-エタニデイル) アルファー [3-[3-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-5-(1,1-ジメチルエチル) | 吸入-粉塵 /ミスト (4 時間) | ラット | LC50 > 5.8 mg/l |
| ポリエーテル (ポリ (オキシ-1, 2-エタニデイル) アルファー [3-[3-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-5-(1,1-ジメチルエチル) | 経口摂取 | ラット | LD50 > 5,000 mg/kg |
| 高分子量ベンゾトリアゾール | 皮膚 | ラット | LD50 > 2,000 mg/kg |
| 高分子量ベンゾトリアゾール | 吸入-粉塵 /ミスト (4 時間) | ラット | LC50 > 5.8 mg/l |
| 高分子量ベンゾトリアゾール | 経口摂取 | ラット | LD50 > 5,000 mg/kg |
| ネオデカン酸2,3-エポキシプロピル | 皮膚 | ラット | LD50 > 2,000 mg/kg |
| ネオデカン酸2,3-エポキシプロピル | 経口摂取 | ラット | LD50 > 2,000 mg/kg |
| 亜リン酸ジフェニル | 皮膚 | ウサギ | LD50 > 2,000 mg/kg |
| 亜リン酸ジフェニル | 経口摂取 | ラット | LD50 600 mg/kg |
| 2-エチルヘキサン酸亜鉛 | 皮膚 | | LD50 推定値 > 5,000 mg/kg |

| | | | |
|------------------------|-------------------------|-----|------------------------|
| 2-エチルヘキサン酸亜鉛 | 経口摂取 | ラット | LD50 > 5,000 mg/kg |
| カルシウム=ビス(2-エチルヘキサノアート) | 皮膚 | ウサギ | LD50 > 5,000 mg/kg |
| カルシウム=ビス(2-エチルヘキサノアート) | 吸入-粉塵 /ミスト (4 時間) | ラット | LC50 > 1.2 mg/l |
| カルシウム=ビス(2-エチルヘキサノアート) | 経口摂取 | ラット | LD50 >300, <2000 mg/kg |

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性/刺激性

| 名称 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|--|---------------|---------|
| シクロヘキサノン | ウサギ | 刺激物 |
| ジプロピレングリコールメチルエーテルアセテート | ウサギ | 刺激性なし |
| 1-メトキシ-2-プロピルアセテート | ウサギ | 刺激性なし |
| ビニルポリマー | 専門家による判断 | 刺激性なし |
| 専有反応生成物 | In vitro data | 刺激性なし |
| キシレン | ウサギ | 軽度の刺激 |
| エチルベンゼン | ウサギ | 軽度の刺激 |
| 2,4-ジヒドロキシベンゾフェノン | ウサギ | 刺激性なし |
| ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | ウサギ | 刺激性なし |
| ポリエーテル (ポリ (オキシ-1, 2-エタニデイル) アルファー [3- [3- (2H-ベンゾトリアゾール-2-イル) -5- (1, 1-ジメチルエチル | ウサギ | 刺激性なし |
| 高分子量ベンゾトリアゾール | ウサギ | 刺激性なし |
| ネオデカン酸2,3-エポキシプロピル | ウサギ | 刺激性なし |
| 2-エチルヘキサン酸亜鉛 | ウサギ | 軽度の刺激 |
| カルシウム=ビス(2-エチルヘキサノアート) | ウサギ | 刺激性なし |

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

| 名称 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|--|---------------|---------|
| シクロヘキサノン | In vitro data | 腐食性 |
| ジプロピレングリコールメチルエーテルアセテート | ウサギ | 刺激性なし |
| 1-メトキシ-2-プロピルアセテート | ウサギ | 軽度の刺激 |
| ビニルポリマー | 専門家による判断 | 刺激性なし |
| 専有反応生成物 | In vitro data | 刺激性なし |
| キシレン | ウサギ | 軽度の刺激 |
| エチルベンゼン | ウサギ | 中程度の刺激 |
| 2,4-ジヒドロキシベンゾフェノン | ウサギ | 激しい刺激 |
| ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | ウサギ | 腐食性 |
| ポリエーテル (ポリ (オキシ-1, 2-エタニデイル) アルファー [3- [3- (2H-ベンゾトリアゾール-2-イル) -5- (1, 1-ジメチルエチル | ウサギ | 刺激性なし |
| 高分子量ベンゾトリアゾール | ウサギ | 刺激性なし |
| ネオデカン酸2,3-エポキシプロピル | ウサギ | 刺激性なし |
| 2-エチルヘキサン酸亜鉛 | ウサギ | 激しい刺激 |
| カルシウム=ビス(2-エチルヘキサノアート) | ウサギ | 腐食性 |

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

| 名称 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|--|-------|-----------|
| シクロヘキサノン | モルモット | 区分に該当しない。 |
| ジプロピレングリコールメチルエーテルアセテート | モルモット | 区分に該当しない。 |
| 1-メトキシ-2-プロピルアセテート | モルモット | 区分に該当しない。 |
| 専有反応生成物 | ヒト | 区分に該当しない。 |
| エチルベンゼン | ヒト | 区分に該当しない。 |
| ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | モルモット | 区分に該当しない。 |
| ポリエーテル (ポリ (オキシ-1, 2-エタニデイル) アルファー [3 - [3 - (2H-ベンゾトリアゾール-2-イル) - 5 - (1, 1-ジメチルエチル | モルモット | 感作性あり |
| 高分子量ベンゾトリアゾール | モルモット | 感作性あり |
| ネオデカン酸2,3-エポキシプロピル | モルモット | 感作性あり |

光感作性

| 名称 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|---------------------------------|-------|---------|
| ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | モルモット | 感作性なし |

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

| 名称 | 経路 | 値又は判定結果 |
|--|----------|--------------------|
| シクロヘキサノン | In vitro | 変異原性なし |
| シクロヘキサノン | In vivo | 変異原性なし |
| ジプロピレングリコールメチルエーテルアセテート | In vitro | 変異原性なし |
| ジプロピレングリコールメチルエーテルアセテート | In vivo | 変異原性なし |
| 1-メトキシ-2-プロピルアセテート | In vitro | 変異原性なし |
| 専有反応生成物 | In vitro | 変異原性なし |
| 専有反応生成物 | In vivo | 変異原性なし |
| キシレン | In vitro | 変異原性なし |
| キシレン | In vivo | 変異原性なし |
| エチルベンゼン | In vivo | 変異原性なし |
| エチルベンゼン | In vitro | 陽性データはあるが、分類には不十分。 |
| ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | In vitro | 変異原性なし |
| ポリエーテル (ポリ (オキシ-1, 2-エタニデイル) アルファー [3 - [3 - (2H-ベンゾトリアゾール-2-イル) - 5 - (1, 1-ジメチルエチル | In vitro | 変異原性なし |
| ポリエーテル (ポリ (オキシ-1, 2-エタニデイル) アルファー [3 - [3 - (2H-ベンゾトリアゾール-2-イル) - 5 - (1, 1-ジメチルエチル | In vivo | 変異原性なし |
| 高分子量ベンゾトリアゾール | In vitro | 変異原性なし |
| 高分子量ベンゾトリアゾール | In vivo | 変異原性なし |
| ネオデカン酸2,3-エポキシプロピル | In vitro | 陽性データはあるが、分類には不十分。 |
| ネオデカン酸2,3-エポキシプロピル | In vivo | 変異原性 |
| カルシウム=ビス(2-エチルヘキサノアト) | In vitro | 変異原性なし |

発がん性

| 名称 | 経路 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|----------|--------|---------|--------------------|
| シクロヘキサノン | 経口摂取 | 多種類の動物種 | 陽性データはあるが、分類には不十分。 |
| キシレン | 皮膚 | ラット | 発がん性なし |
| キシレン | 経口摂取 | 多種類の動物種 | 発がん性なし |
| キシレン | 吸入した場合 | ヒト | 陽性データはあるが、分類には不十分。 |
| エチルベンゼン | 吸入した場合 | 多種類の動物種 | 発がん性 |

生殖毒性

生殖発生影響

| 名称 | 経路 | 値又は判定結果 | 生物種 | 試験結果 | ばく露期間 |
|---|--------|---------------------|---------|---------------------|------------|
| シクロヘキサノン | 吸入した場合 | 雌について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 4 mg/l | 2 世代 |
| シクロヘキサノン | 経口摂取 | 発生毒性区分に該当しない。 | ウサギ | NOAEL 500 mg/kg/日 | 妊娠期間中 |
| シクロヘキサノン | 吸入した場合 | 雄について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 2 mg/l | 2 世代 |
| シクロヘキサノン | 吸入した場合 | 発生毒性区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 2.6 mg/l | 妊娠期間中 |
| 1 - メトキシ - 2 - プロピルアセター | 経口摂取 | 雌について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 交配前および妊娠中。 |
| 1 - メトキシ - 2 - プロピルアセター | 経口摂取 | 雄について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 交配前および妊娠中。 |
| 1 - メトキシ - 2 - プロピルアセター | 経口摂取 | 発生毒性区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 交配前および妊娠中。 |
| 1 - メトキシ - 2 - プロピルアセター | 吸入した場合 | 発生毒性区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 21.6 mg/l | 器官発生期 |
| 専有反応生成物 | 経口摂取 | 雌について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 授乳期早期交配 |
| 専有反応生成物 | 経口摂取 | 雄について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 29 日 |
| 専有反応生成物 | 経口摂取 | 発生毒性区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 授乳期早期交配 |
| キシレン | 吸入した場合 | 雌について生殖毒性は区分に該当しない。 | ヒト | NOAEL 入手できない | 職業性被ばく |
| キシレン | 経口摂取 | 発生毒性区分に該当しない。 | マウス | NOAEL 入手できない | 器官発生期 |
| キシレン | 吸入した場合 | 発生毒性区分に該当しない。 | 多種類の動物種 | NOAEL 入手できない | 妊娠期間中 |
| エチルベンゼン | 吸入した場合 | 発生毒性区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 4.3 mg/l | 交配前および妊娠中。 |
| ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | 経口摂取 | 雄について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 430 mg/kg/日 | 2 世代 |
| ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | 経口摂取 | 発生毒性区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 130 mg/kg/日 | 2 世代 |
| ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | 経口摂取 | 雌性生殖機能に有毒 | ラット | NOAEL 130 mg/kg/日 | 2 世代 |
| ポリエーテル (ポリ (オキシ-1, 2-エタニドイル) アルファー [3-) | 経口摂取 | 雌について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 100 mg/kg/日 | 授乳期早期交配 |

| | | | | | |
|---|------|---------------------|-------|-------------------|---------|
| [3-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-5-(1,1-ジメチルエチル] | | | | | |
| ポリエーテル (ポリ (オキシ-1,2-エタニドイル) アルファー [3-[3-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-5-(1,1-ジメチルエチル] | 経口摂取 | 雄について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 100 mg/kg/日 | 115 日 |
| ポリエーテル (ポリ (オキシ-1,2-エタニドイル) アルファー [3-[3-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-5-(1,1-ジメチルエチル] | 経口摂取 | 発生毒性区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 2 mg/kg/日 | 授乳期早期交配 |
| 高分子量ベンゾトリアゾール | 経口摂取 | 雌について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 100 mg/kg/日 | 授乳期早期交配 |
| 高分子量ベンゾトリアゾール | 経口摂取 | 雄について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 100 mg/kg/日 | 115 日 |
| 高分子量ベンゾトリアゾール | 経口摂取 | 発生毒性区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 2 mg/kg/日 | 授乳期早期交配 |
| ネオデカン酸2,3-エポキシプロピル | 経口摂取 | 雌について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 300 mg/kg/日 | 2 世代 |
| ネオデカン酸2,3-エポキシプロピル | 経口摂取 | 雄について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 300 mg/kg/日 | 2 世代 |
| ネオデカン酸2,3-エポキシプロピル | 経口摂取 | 発生機能に有毒 | ラット | NOAEL 50 mg/kg/日 | 2 世代 |
| 2-エチルヘキサノ酸亜鉛 | 経口摂取 | 雌について生殖毒性は区分に該当しない。 | 類似化合物 | NOAEL 800 mg/kg/日 | 2 世代 |
| 2-エチルヘキサノ酸亜鉛 | 経口摂取 | 雄について生殖毒性は区分に該当しない。 | 類似化合物 | NOAEL 800 mg/kg/日 | 2 世代 |
| 2-エチルヘキサノ酸亜鉛 | 経口摂取 | 発生機能に有毒 | 類似化合物 | NOAEL 100 mg/kg/日 | 妊娠期間中 |
| カルシウム=ビス(2-エチルヘキサノアート) | 経口摂取 | 雌について生殖毒性は区分に該当しない。 | 類似化合物 | NOAEL 800 mg/kg/日 | 2 世代 |
| カルシウム=ビス(2-エチルヘキサノアート) | 経口摂取 | 雄について生殖毒性は区分に該当しない。 | 類似化合物 | NOAEL 800 mg/kg/日 | 2 世代 |
| カルシウム=ビス(2-エチルヘキサノアート) | 経口摂取 | 発生機能に有毒 | 類似化合物 | NOAEL 100 mg/kg/日 | 妊娠期間中 |

授乳に対するまたは授乳を介した影響

| 名称 | 経路 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|------|------|-----|-----------------------------|
| キシレン | 経口摂取 | マウス | 乳汁を介した影響および授乳による影響区分に該当しない。 |

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

| 名称 | 経路 | 標的臓器 | 値又は判定結果 | 生物種 | 試験結果 | ばく露期間 |
|--------------------|--------|----------|--------------------|----------|-----------------|-------|
| シクロヘキサノン | 吸入した場合 | 中枢神経系の抑制 | 眠気又はめまいのおそれ。 | モルモット | LOAEL 16.1 mg/l | 6 時間 |
| シクロヘキサノン | 吸入した場合 | 呼吸器への刺激 | 呼吸器への刺激のおそれ。 | ヒト | NOAEL 入手できない | |
| シクロヘキサノン | 経口摂取 | 中枢神経系の抑制 | 眠気又はめまいのおそれ。 | 専門家による判断 | NOAEL 入手できない | |
| 1-メトキシ-2-プロピルアセタート | 吸入した場合 | 呼吸器への刺激 | 陽性データはあるが、分類には不十分。 | | NOAEL 入手できない | |
| 1-メトキシ-2-プロ | 経口摂取 | 中枢神経系の抑制 | 陽性データはあるが、分類に | ラット | NOAEL 入手 | |

| | | | | | | |
|---------------------------------|--------|----------|--------------------|---------|-----------------|--------|
| ピルアセタート | | | は不十分。 | | できない | |
| キシレン | 吸入した場合 | 聴覚系 | 臓器への影響 | ラット | LOAEL 6.3 mg/l | 8 時間 |
| キシレン | 吸入した場合 | 中枢神経系の抑制 | 眠気又はめまいのおそれ。 | ヒト | NOAEL 入手できない | |
| キシレン | 吸入した場合 | 呼吸器への刺激 | 陽性データはあるが、分類には不十分。 | ヒト | NOAEL 入手できない | |
| キシレン | 吸入した場合 | 眼 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 3.5 mg/l | 入手できない |
| キシレン | 吸入した場合 | 肝臓 | 区分に該当しない。 | 多種類の動物種 | NOAEL 入手できない | |
| キシレン | 経口摂取 | 中枢神経系の抑制 | 眠気又はめまいのおそれ。 | 多種類の動物種 | NOAEL 入手できない | |
| キシレン | 経口摂取 | 眼 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 250 mg/kg | 適用しない。 |
| エチルベンゼン | 吸入した場合 | 中枢神経系の抑制 | 眠気又はめまいのおそれ。 | ヒト | NOAEL 入手できない | |
| エチルベンゼン | 吸入した場合 | 呼吸器への刺激 | 陽性データはあるが、分類には不十分。 | ヒト及び動物 | NOAEL 入手できない | |
| ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | 皮膚 | 光刺激性 | 区分に該当しない。 | マウス | NOAEL 入手できない | |
| ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | 吸入した場合 | 呼吸器への刺激 | 陽性データはあるが、分類には不十分。 | 類似健康有害性 | NOAEL 入手できない | |
| 2-エチルヘキサノ酸亜鉛 | 吸入した場合 | 呼吸器への刺激 | 陽性データはあるが、分類には不十分。 | 類似健康有害性 | NOAEL 入手できない | |
| カルシウム=ビス(2-エチルヘキサノアート) | 吸入した場合 | 呼吸器への刺激 | 陽性データはあるが、分類には不十分。 | 類似健康有害性 | NOAEL 入手できない | |

特定標的臓器毒性、反復ばく露

| 名称 | 経路 | 標的臓器 | 値又は判定結果 | 生物種 | 試験結果 | ばく露期間 |
|-------------------------|--------|--|-----------|---------|-----------------------|-------|
| シクロヘキサノン | 吸入した場合 | 肝臓 腎臓および膀胱 心臓 皮膚 内分泌系 消化管 骨、歯、爪及び/又は毛髪 造血器系 免疫システム 筋肉 神経系 眼 呼吸器系 脈管系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 2.5 mg/l | 13 週 |
| シクロヘキサノン | 経口摂取 | 造血器系 眼 腎臓および膀胱 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 407 mg/kg/day | 3 月 |
| ジプロピレングリコールメチルエーテルアセテート | 経口摂取 | 肝臓 心臓 内分泌系 造血器系 腎臓および膀胱 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/day | 4 週 |
| 1-メトキシ-2-プロピルアセタート | 吸入した場合 | 腎臓および膀胱 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 16.2 mg/l | 9 日 |
| 1-メトキシ-2-プロピルアセタート | 吸入した場合 | 嗅覚系 | 区分に該当しない。 | マウス | LOAEL 1.62 mg/l | 9 日 |
| 1-メトキシ-2-プロピルアセタート | 吸入した場合 | 血液 | 区分に該当しない。 | 多種類の動物種 | NOAEL 16.2 mg/l | 9 日 |
| 1-メトキシ-2-プロピルアセタート | 経口摂取 | 内分泌系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/day | 44 日 |

| ロピリアセタート | | | | | mg/kg/day | |
|----------|--------|--|---------------------------|---------|-----------------------|-------|
| 専有反応生成物 | 吸入した場合 | 呼吸器系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 0.01 mg/l | 5 日 |
| 専有反応生成物 | 吸入した場合 | 心臓 内分泌系 消化管 造血器系 肝臓 免疫システム 神経系 眼 腎臓および膀胱 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 0.03 mg/l | 5 日 |
| 専有反応生成物 | 経口摂取 | 心臓 内分泌系 消化管 造血器系 肝臓 免疫システム 筋肉 神経系 眼 腎臓および膀胱 呼吸器系 脈管系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/day | 28 日 |
| キシレン | 吸入した場合 | 神経系 | 長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。 | ラット | LOAEL 0.4 mg/l | 4 週 |
| キシレン | 吸入した場合 | 聴覚系 | 長期ばく露又は反復ばく露による臓器障害のおそれ | ラット | LOAEL 7.8 mg/l | 5 日 |
| キシレン | 吸入した場合 | 肝臓 | 区分に該当しない。 | 多種類の動物種 | NOAEL 入手できない | |
| キシレン | 吸入した場合 | 心臓 内分泌系 消化管 造血器系 筋肉 腎臓および膀胱 呼吸器系 | 区分に該当しない。 | 多種類の動物種 | NOAEL 3.5 mg/l | 13 週 |
| キシレン | 経口摂取 | 聴覚系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 900 mg/kg/day | 2 週 |
| キシレン | 経口摂取 | 腎臓および膀胱 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,500 mg/kg/day | 90 日 |
| キシレン | 経口摂取 | 肝臓 | 区分に該当しない。 | 多種類の動物種 | NOAEL 入手できない | |
| キシレン | 経口摂取 | 心臓 皮膚 内分泌系 骨、歯、爪及び/又は毛髪 造血器系 免疫システム 神経系 呼吸器系 | 区分に該当しない。 | マウス | NOAEL 1,000 mg/kg/day | 103 週 |
| エチルベンゼン | 吸入した場合 | 腎臓および膀胱 | 陽性データはあるが、分類には不十分。 | ラット | NOAEL 1.1 mg/l | 2 年 |
| エチルベンゼン | 吸入した場合 | 肝臓 | 陽性データはあるが、分類には不十分。 | マウス | NOAEL 1.1 mg/l | 103 週 |
| エチルベンゼン | 吸入した場合 | 造血器系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 3.4 mg/l | 28 日 |
| エチルベンゼン | 吸入した場合 | 聴覚系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 2.4 mg/l | 5 日 |
| エチルベンゼン | 吸入した場合 | 内分泌系 | 区分に該当しない。 | マウス | NOAEL 3.3 mg/l | 103 週 |
| エチルベンゼン | 吸入した場合 | 消化管 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 3.3 mg/l | 2 年 |
| エチルベンゼン | 吸入した場合 | 骨、歯、爪及び/又は毛髪 筋肉 | 区分に該当しない。 | 多種類の動物種 | NOAEL 4.2 mg/l | 90 日 |
| エチルベンゼン | 吸入した場合 | 心臓 免疫システム 呼吸器系 | 区分に該当しない。 | 多種類の動物 | NOAEL 3.3 mg/l | 2 年 |

| | | | | 種 | | |
|---|------|--|-----------|-----|-----------------------|------|
| エチルベンゼン | 経口摂取 | 肝臓 腎臓および膀胱 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 680 mg/kg/day | 6 月 |
| ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | 経口摂取 | 心臓 皮膚 内分泌系 消化管 骨、歯、爪及び/又は毛髪 造血器系 肝臓 免疫システム 筋肉 神経系 眼 腎臓および膀胱 呼吸器系 脈管系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 261 mg/kg/day | 90 日 |
| ポリエーテル (ポリ(オキシ-1, 2-エタニデイル) アルファ-[3-[3-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)]-5-(1, 1-ジメチルエチル | 経口摂取 | 肝臓 内分泌系 造血器系 眼 腎臓および膀胱 呼吸器系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 50 mg/kg/day | 90 日 |
| 高分子量ベンゾトリアゾール | 経口摂取 | 肝臓 内分泌系 造血器系 眼 腎臓および膀胱 呼吸器系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 50 mg/kg/day | 90 日 |
| ネオデカン酸2,3-エポキシプロピル | 経口摂取 | 内分泌系 造血器系 肝臓 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/day | 90 日 |
| ネオデカン酸2,3-エポキシプロピル | 経口摂取 | 腎臓および膀胱 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 100 mg/kg/day | 90 日 |
| ネオデカン酸2,3-エポキシプロピル | 経口摂取 | 心臓 皮膚 消化管 骨、歯、爪及び/又は毛髪 免疫システム 神経系 眼 呼吸器系 脈管系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/day | 90 日 |

誤えん有害性

| 名称 | 値又は判定結果 |
|---------|---------|
| キシレン | 誤えん有害性 |
| エチルベンゼン | 誤えん有害性 |

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS水生環境有害性（急性）区分3：水生生物に有害。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS 水生環境有害性 長期（慢性）区分3：長期継続的影響によって水生生物に有害。

製品での試験データは無い。

| 材料 | CAS番号 | 生物種 | 種類 | ばく露 | テストエンドポイント | 試験結果 |
|--------------------|------------|----------|---------------------------|-------|---------------------|---------------------|
| ビニルポリマー | 営業秘密 | 該当なし | 分類にデータが利用できない、あるいは不足している。 | 該当なし | 該当なし | 該当なし |
| 専有反応生成物 | 営業秘密 | 緑藻類 | 類似コンパウンド | 72 時間 | 水への溶解限界において毒性は見られない | >100 mg/l |
| 専有反応生成物 | 営業秘密 | ミジンコ | 類似コンパウンド | 48 時間 | 水への溶解限界において毒性は見られない | >100 mg/l |
| 専有反応生成物 | 営業秘密 | ゼブラフィッシュ | 類似コンパウンド | 96 時間 | 水への溶解限界において毒性は見られない | >100 mg/l |
| 専有反応生成物 | 営業秘密 | 緑藻類 | 類似コンパウンド | 72 時間 | 水への溶解限界において毒性は見られない | >100 mg/l |
| 専有反応生成物 | 営業秘密 | 液状化 | 実験 | 30 分 | EC50 | >1,000 mg/l |
| 専有反応生成物 | 営業秘密 | シマミミズ | 実験 | 14 日 | LC50 | >1,000 mg/kg (乾燥重量) |
| 2, 4-ジヒドロキシベンゾフェノン | 131-56-6 | カイアシ類 | 実験 | 48 時間 | LC50 | 2.6 mg/l |
| 2, 4-ジヒドロキシベンゾフェノン | 131-56-6 | メダカ | 実験 | 96 時間 | LC50 | 3.7 mg/l |
| 2, 4-ジヒドロキシベンゾフェノン | 131-56-6 | ミジンコ | 実験 | 48 時間 | LC50 | 7.86 mg/l |
| 2, 4-ジヒドロキシベンゾフェノン | 131-56-6 | 金魚 | 実験 | 28 日 | NOEC | 0.48 mg/l |
| 2, 4-ジヒドロキシベンゾフェノン | 131-56-6 | 繊毛原生動物 | 実験 | 48 時間 | IC50 | 9.14 mg/l |
| ビス(2,2,6,6-テ | 52829-07-9 | ブルーギル | 実験 | 96 時間 | LC50 | 4.4 mg/l |

| | | | | | | |
|---|-------------|------|-----|-------|------|------------|
| トラメチル-4-ピペリジル)セバケート | | | | | | |
| ビス (2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | 52829-07-9 | 緑藻類 | 実験 | 72 時間 | EC50 | 0.705 mg/l |
| ビス (2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | 52829-07-9 | ミジンコ | 実験 | 48 時間 | EC50 | 8.58 mg/l |
| ビス (2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | 52829-07-9 | 緑藻類 | 実験 | 72 時間 | EC10 | 0.188 mg/l |
| ビス (2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | 52829-07-9 | ミジンコ | 実験 | 21 日 | NOEC | 0.23 mg/l |
| ビス (2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | 52829-07-9 | 液状化 | 実験 | 3 時間 | IC50 | >100 |
| ポリエーテル (ポリ(オキシシー1,2-エタニデイル)アルファ-[3-[3-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-5-(1,1-ジメチルエチル | 104810-48-2 | 緑藻類 | 推定値 | 72 時間 | EC50 | >100 mg/l |
| ポリエーテル (ポリ(オキシシー1,2- | 104810-48-2 | ニジマス | 推定値 | 96 時間 | LC50 | 2.8 mg/l |

| | | | | | | |
|---|-------------|------|-----|-------|------|-------------|
| エタニデイル) アルファ ー [3- [3 ー (2H-ベ ンゾトリアゾ ール-2-イ ル) -5- (1, 1-ジ メチルエチル | | | | | | |
| ポリエーテル (ポリ (オキ シー-1, 2- エタニデイ ル) アルファ ー [3- [3 ー (2H-ベ ンゾトリアゾ ール-2-イ ル) -5- (1, 1-ジ メチルエチル | 104810-48-2 | ミジンコ | 推定値 | 48 時間 | EC50 | 4 mg/l |
| ポリエーテル (ポリ (オキ シー-1, 2- エタニデイ ル) アルファ ー [3- [3 ー (2H-ベ ンゾトリアゾ ール-2-イ ル) -5- (1, 1-ジ メチルエチル | 104810-48-2 | 液状化 | 実験 | 3 時間 | EC50 | >1,000 mg/l |
| ポリエーテル (ポリ (オキ シー-1, 2- エタニデイ ル) アルファ ー [3- [3 ー (2H-ベ ンゾトリアゾ ール-2-イ ル) -5- (1, 1-ジ メチルエチル | 104810-48-2 | 緑藻類 | 推定値 | 72 時間 | EC10 | 10 mg/l |
| ポリエーテル (ポリ (オキ シー-1, 2- エタニデイ ル) アルファ ー [3- [3 ー (2H-ベ ンゾトリアゾ ール-2-イ ル) -5- (1, 1-ジ メチルエチル | 104810-48-2 | ミジンコ | 推定値 | 21 日 | NOEC | 0.78 mg/l |

| | | | | | | |
|--|-------------|------|-------|-------|-------|-------------|
| ル) アルファ ー [3 - [3 ー (2H-ベン ゾトリアゾ ール-2-イ ル) -5- (1, 1-ジ メチルエチル | | | | | | |
| 高分子量ベン ゾトリアゾ ール | 104810-47-1 | 緑藻類 | 推定値 | 72 時間 | EC50 | >100 mg/l |
| 高分子量ベン ゾトリアゾ ール | 104810-47-1 | ニジマス | 推定値 | 96 時間 | LC50 | 2.8 mg/l |
| 高分子量ベン ゾトリアゾ ール | 104810-47-1 | ミジンコ | 推定値 | 48 時間 | EC50 | 4 mg/l |
| 高分子量ベン ゾトリアゾ ール | 104810-47-1 | 液状化 | 実験 | 3 時間 | EC50 | >1,000 mg/l |
| 高分子量ベン ゾトリアゾ ール | 104810-47-1 | 緑藻類 | 推定値 | 72 時間 | EC10 | 10 mg/l |
| 高分子量ベン ゾトリアゾ ール | 104810-47-1 | ミジンコ | 推定値 | 21 日 | NOEC | 0.78 mg/l |
| カルシウム= ビス(2-エチ ルヘキサノア ート) | 136-51-6 | 液状化 | 環境変化体 | 30 分 | EC20 | 740 mg/l |
| カルシウム= ビス(2-エチ ルヘキサノア ート) | 136-51-6 | 緑藻類 | 環境変化体 | 72 時間 | ErC50 | 56 mg/l |
| カルシウム= ビス(2-エチ ルヘキサノア ート) | 136-51-6 | メダカ | 環境変化体 | 96 時間 | LC50 | >113 mg/l |
| カルシウム= ビス(2-エチ ルヘキサノア ート) | 136-51-6 | ミジンコ | 環境変化体 | 48 時間 | EC50 | 97 mg/l |
| カルシウム= ビス(2-エチ ルヘキサノア ート) | 136-51-6 | 緑藻類 | 環境変化体 | 96 時間 | ErC10 | 28 mg/l |
| カルシウム= ビス(2-エチ ルヘキサノア | 136-51-6 | ミジンコ | 環境変化体 | 21 日 | NOEC | 28 mg/l |

| | | | | | | |
|---------------------|------------|------|----------|-------|-------|-------------|
| ート) | | | | | | |
| 亜リン酸ジフェニル | 4712-55-4 | 緑藻類 | 類似コンパウンド | 72 時間 | EC50 | >16 mg/l |
| 亜リン酸ジフェニル | 4712-55-4 | メダカ | 類似コンパウンド | 96 時間 | LC50 | >4.3 mg/l |
| 亜リン酸ジフェニル | 4712-55-4 | ミジンコ | 類似コンパウンド | 48 時間 | EC50 | 0.45 mg/l |
| 亜リン酸ジフェニル | 4712-55-4 | 緑藻類 | 類似コンパウンド | 72 時間 | NOEC | 16 mg/l |
| 2-エチルヘキサ酸亜鉛 | 136-53-8 | ニジマス | 実験 | 96 時間 | LC50 | 0.44 mg/l |
| 2-エチルヘキサ酸亜鉛 | 136-53-8 | ミジンコ | 実験 | 48 時間 | EC50 | 1.6 mg/l |
| 1-メトキシ-2-プロピルアセタート | 108-65-6 | 液状化 | 実験 | 30 分 | EC10 | >1,000 mg/l |
| 1-メトキシ-2-プロピルアセタート | 108-65-6 | 緑藻類 | 実験 | 72 時間 | ErC50 | >1,000 mg/l |
| 1-メトキシ-2-プロピルアセタート | 108-65-6 | ニジマス | 実験 | 96 時間 | LC50 | 134 mg/l |
| 1-メトキシ-2-プロピルアセタート | 108-65-6 | ミジンコ | 実験 | 48 時間 | EC50 | 370 mg/l |
| 1-メトキシ-2-プロピルアセタート | 108-65-6 | 緑藻類 | 実験 | 72 時間 | NOEC | 1,000 mg/l |
| 1-メトキシ-2-プロピルアセタート | 108-65-6 | ミジンコ | 実験 | 21 日 | NOEC | 100 mg/l |
| ネオデカン酸 2,3-エポキシプロピル | 26761-45-5 | 液状化 | 実験 | 3 時間 | NOEC | 500 mg/l |
| ネオデカン酸 2,3-エポキシプロピル | 26761-45-5 | 緑藻類 | 実験 | 72 時間 | ErC50 | 2.9 mg/l |
| ネオデカン酸 2,3-エポキシプロピル | 26761-45-5 | ニジマス | 実験 | 96 時間 | LC50 | 5 mg/l |
| ネオデカン酸 2,3-エポキシプロピル | 26761-45-5 | ミジンコ | 実験 | 48 時間 | EC50 | 4.8 mg/l |
| ネオデカン酸 2,3-エポキシプロピル | 26761-45-5 | 緑藻類 | 実験 | 96 時間 | NOEC | 1 mg/l |
| シクロヘキサノン | 108-94-1 | 液状化 | 実験 | 30 分 | EC50 | >1,000 mg/l |

| | | | | | | |
|-------------------------|------------|---------------|-----|-------|-------|-------------|
| シクロヘキサノン | 108-94-1 | 藻類または他の水生植物 | 実験 | 72 時間 | ErC50 | 32.9 mg/l |
| シクロヘキサノン | 108-94-1 | ファットヘッドミノウ(魚) | 実験 | 96 時間 | LC50 | 527 mg/l |
| シクロヘキサノン | 108-94-1 | ミジンコ | 実験 | 24 時間 | EC50 | 800 mg/l |
| シクロヘキサノン | 108-94-1 | 藻類または他の水生植物 | 実験 | 72 時間 | ErC10 | 3.56 mg/l |
| ジプロピレングリコールメチルエーテルアセテート | 88917-22-0 | 液状化 | 実験 | 3 時間 | EC50 | >1,000 mg/l |
| ジプロピレングリコールメチルエーテルアセテート | 88917-22-0 | 緑藻類 | 実験 | 72 時間 | ErC50 | >1,000 mg/l |
| ジプロピレングリコールメチルエーテルアセテート | 88917-22-0 | ニジマス | 実験 | 96 時間 | LC50 | 111 mg/l |
| ジプロピレングリコールメチルエーテルアセテート | 88917-22-0 | ミジンコ | 実験 | 48 時間 | LC50 | 1,090 mg/l |
| ジプロピレングリコールメチルエーテルアセテート | 88917-22-0 | 緑藻類 | 実験 | 72 時間 | NOEC | 1,000 mg/l |
| エチルベンゼン | 100-41-4 | 緑藻類 | 推定値 | 73 時間 | EC50 | 4.36 mg/l |
| エチルベンゼン | 100-41-4 | ニジマス | 推定値 | 96 時間 | LC50 | 2.6 mg/l |
| エチルベンゼン | 100-41-4 | ミジンコ | 推定値 | 48 時間 | EC50 | 3.82 mg/l |
| エチルベンゼン | 100-41-4 | 液状化 | 実験 | 49 時間 | EC50 | 130 mg/l |
| エチルベンゼン | 100-41-4 | 緑藻類 | 推定値 | 73 時間 | NOEC | 0.44 mg/l |
| エチルベンゼン | 100-41-4 | ニジマス | 推定値 | 56 日 | NOEC | >1.3 mg/l |
| エチルベンゼン | 100-41-4 | ミジンコ | 推定値 | 7 日 | NOEC | 0.96 mg/l |
| キシレン | 1330-20-7 | 液状化 | 推定値 | 3 時間 | NOEC | 157 mg/l |
| キシレン | 1330-20-7 | 緑藻類 | 推定値 | 73 時間 | EC50 | 4.36 mg/l |
| キシレン | 1330-20-7 | ニジマス | 推定値 | 96 時間 | LC50 | 2.6 mg/l |
| キシレン | 1330-20-7 | ミジンコ | 推定値 | 48 時間 | EC50 | 3.82 mg/l |
| キシレン | 1330-20-7 | 緑藻類 | 推定値 | 73 時間 | NOEC | 0.44 mg/l |

| | | | | | | |
|------|-----------|------|-----|------|------|-----------|
| キシレン | 1330-20-7 | ニジマス | 推定値 | 56 日 | NOEC | >1.3 mg/l |
| キシレン | 1330-20-7 | ミジンコ | 推定値 | 7 日 | NOEC | 0.96 mg/l |

残留性・分解性

| 材料 | CAS番号 | 試験の種類 | 期間 | 試験の種類 | 試験結果 | プロトコル |
|---|-------------|---------------|------|----------------|---------------------|------------------------------|
| ビニルポリマー | 営業秘密 | データ不足 | 該当なし | 該当なし | 該当なし | 該当なし |
| 専有反応生成物 | 営業秘密 | モデル 生分解性 | 28 日 | 生物学的酸素要求量 | 3 %BOD/ThOD | Catalogic TM |
| 2, 4-ジヒドロキシベンゾフェノン | 131-56-6 | 実験 生分解性 | 28 日 | 生物学的酸素要求量 | 0 %BOD/ThOD | OECD 301C-MITI (1) |
| ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | 52829-07-9 | 実験 生分解性 | 28 日 | % | 24 CO2発生量/理論CO2発生量% | OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素 |
| ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート | 52829-07-9 | 実験 加水分解 | | 加水分解性半減期 (pH7) | 56.6 日 (t 1/2) | OECD 111 pHに応じた加水分解 |
| ポリエーテル(ポリ(オキシシー-1, 2-エタニديل)アルファ-[3-[3-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-5-(1,1-ジメチルエチル | 104810-48-2 | 推定値 生分解性 | 28 日 | 二酸化炭素の発生 | 24 CO2発生量/理論CO2発生量% | OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素 |
| 高分子量ベンゾトリアゾール | 104810-47-1 | 推定値 生分解性 | 28 日 | 二酸化炭素の発生 | 24 CO2発生量/理論CO2発生量% | OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素 |
| カルシウム=ビス(2-エチルヘキサノアート) | 136-51-6 | 環境変化体生分解性 | 28 日 | DOC(溶存有機炭素)残留量 | 99 DOC除去% | OECD 301E - 修正OECDスクリーニング試験 |
| 亜リン酸ジフェニル | 4712-55-4 | 類似コンパウンド 生分解性 | 28 日 | 生物学的酸素要求量 | 84 %BOD/ThOD | OECD 301D - クローズドボトル法 |
| 2-エチルヘキサノ酸亜鉛 | 136-53-8 | 環境変化体生分解性 | 20 日 | 生物学的酸素要求量 | 83 %BOD/ThOD | OECD 301D - クローズドボトル法 |

| | | | | | | |
|-------------------------------------|------------|-----------------------|------|--------------------------|---------------------|-------------------------|
| 1 - メトキシ - 2 - プロピ ルアセタート | 108-65-6 | 実験 生分解 性 | 28 日 | 生物学的酸素 要求量 | 87.2 %BOD/Th OD | OECD 301C-MITI (1) |
| 1 - メトキシ - 2 - プロピ ルアセタート | 108-65-6 | 実験 水生固 有生分解性 | | DOC (溶存有 機炭素) 残留 量 | >100 DOC除 去% | OECD 302B類似法 |
| ネオデカン酸 2,3-エポキシ プロピル | 26761-45-5 | 実験 生分解 性 | 28 日 | 生物学的酸素 要求量 | 11.6 %BOD/Th OD | OECD 301F |
| ネオデカン酸 2,3-エポキシ プロピル | 26761-45-5 | 実験 加水分 解 | | 加水分解性半 減期 (pH7) | 9.9 日 (t 1/2) | OECD 111 pHに応じた 加水分解 |
| シクロヘキサ ノン | 108-94-1 | 実験 生分解 性 | 14 日 | 生物学的酸素 要求量 | 87 %BOD/ThOD | OECD 301C-MITI (1) |
| ジプロピレン グリコールメ チルエーテル アセテート | 88917-22-0 | 類似コンパウ ンド 生分解 性 | 28 日 | DOC (溶存有 機炭素) 残留 量 | 90 DOC除去% | OECD 301F |
| エチルベンゼ ン | 100-41-4 | 推定値 生分 解性 | 28 日 | 生物学的酸素 要求量 | 90- 98 %BOD/ThOD | OECD 301F |
| キシレン | 1330-20-7 | 実験 生分解 性 | 28 日 | 生物学的酸素 要求量 | 90- 98 %BOD/ThOD | OECD 301F |

生体蓄積性

| 材料 | CAS番号 | 試験の種類 | 期間 | 試験の種類 | 試験結果 | プロトコル |
|---|-------------|---|------|-----------------------|------|-----------------------------|
| ビニルポリマ ー | 営業秘密 | 分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。 | 該当なし | 該当なし | 該当なし | 該当なし |
| 専有反応生成 物 | 営業秘密 | モデル 生態 濃縮 | | 生物濃縮係数 | 35 | Catalogic TM |
| 2, 4 - ジヒ ドロキシベン ゾフェノン | 131-56-6 | モデル 生態 濃縮 | | 生物濃縮係数 | 5.0 | Catalogic TM |
| 2, 4 - ジヒ ドロキシベン ゾフェノン | 131-56-6 | モデル 生態 濃縮 | | オクタノール /水 分配係 数 | 2.96 | EPI suite TM |
| ビス (2,2,6,6-テ トラメチル- 4-ピペリジ ル)セバケー ト | 52829-07-9 | 実験 生態濃 縮 | | オクタノール /水 分配係 数 | 0.35 | OECD107 log Kow フ ラスコ振騰法 |
| ポリエーテル (ポリ (オキ シー 1, 2 - | 104810-48-2 | 推定値 BCF - 魚 | 21 日 | 生物濃縮係数 | 34 | OECD305-生体濃縮度 試験 |

| | | | | | | |
|---|-------------|----------------|------|-----------------------|------|-----------------------------|
| エタニデイル) アルファ ー [3 - [3 ー (2H-ベン ゾトリアゾ ール-2-イ ル) -5- (1, 1-ジ メチルエチル | | | | | | |
| 高分子量ベン ゾトリアゾー ル | 104810-47-1 | 推定値 BCF - 魚 | 21 日 | 生物濃縮係数 | 34 | OECD305-生体濃縮度 試験 |
| カルシウム= ビス(2-エチ ルヘキサノア ート) | 136-51-6 | 環境変化体 生態濃縮 | | オクタノール /水 分配係 数 | 2.7 | OECD 107類似法 |
| 亜リン酸ジフ ェニル | 4712-55-4 | モデル 生態 濃縮 | | オクタノール /水 分配係 数 | 2.4 | EPI suite TM |
| 2-エチルヘキ サン酸亜鉛 | 136-53-8 | 推定値 生態 濃縮 | | オクタノール /水 分配係 数 | 2.7 | |
| 1 - メトキシ - 2 - プロピ ルアセタート | 108-65-6 | 実験 生態濃 縮 | | オクタノール /水 分配係 数 | 0.36 | OECD107 log Kow フ ラスコ振騰法 |
| ネオデカン酸 2,3-エポキシ プロピル | 26761-45-5 | モデル 生態 濃縮 | | 生物濃縮係数 | 28 | Catalogic TM |
| シクロヘキサ ノン | 108-94-1 | 実験 生態濃 縮 | | オクタノール /水 分配係 数 | 0.86 | OECD107 log Kow フ ラスコ振騰法 |
| ジプロピレン グリコールメ チルエーテル アセタート | 88917-22-0 | 実験 生態濃 縮 | | オクタノール /水 分配係 数 | 0.61 | EC A.8 分配係数 |
| エチルベンゼ ン | 100-41-4 | 実験 BCF - 魚 | 56 日 | 生物濃縮係数 | 25.9 | |
| キシレン | 1330-20-7 | 実験 BCF - 魚 | 56 日 | 生物濃縮係数 | 25.9 | |

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号及び品名： 1 2 1 0 印刷用インク

輸送分類 (IMO) : 3 引火性液体

輸送分類 (IATA) : 3 引火性液体

容器等級 : III

国内規制がある場合の規制情報

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

15. 適用法令**国内法規制及び関連情報****日本国内法規制 (主な適用法令)**

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物 (法第 57 条の 3)

労働安全衛生法：皮膚等障害化学物質 (安衛則第594条の2第1項) ; 皮膚等障害化学物質を含有するため不浸透性保護具を使用すること

労働安全衛生法：施行令 1 8 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令 1 8 条有害物質 (表示物質)

労働安全衛生法：施行令別表第 6 の 2 有機溶剤

労働安全衛生法：施行令別表第一 危険物

化管法：第 1 種指定化学物質

消防法：第四類第二石油類

船舶安全法、航空法：引火性液体類

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

| 成分 | 法律又は政令名称 | 2025年4月1日以降 2026年3月31日迄 | 2026年4月1日以降 2027年3月31日迄 | 2027年4月1日以降 |
|------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|----------------------------|-------------|
| 1 - メトキシ - 2 - プロピルアセター ト | 1 - メトキシ - 2 - プロピルア セテート | 適用しない | 該当 | 該当 |
| ネオデカン酸2,3-エポキシプロピル | 2,3-エポキシプロピル=7,7-ジ メチルオクタノアート | 適用しない | 適用しない | 該当 |
| シクロヘキサノン | シクロヘキサノン | 該当 | 該当 | 該当 |
| ジプロピレングリコールメチルエー テルアセテート | メチル-2-[2-メトキシ(メチル) エトキシ]エチル=アセテート | 適用しない | 該当 | 該当 |
| エチルベンゼン | エチルベンゼン | 該当 | 該当 | 該当 |
| キシレン | キシレン | 該当 | 該当 | 該当 |

化管法

| 成分 | 政令名称 | 管理番号 | 区分 |
|---------|---------|------|-----------|
| エチルベンゼン | エチルベンゼン | 53 | 第1種指定化学物質 |
| キシレン | キシレン | 80 | 第1種指定化学物質 |

16. その他の情報

改訂情報

改訂情報なし

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。